

(様式 2)

令和 3 年 1 2 月 17 日



始良市議会議長 様

会 派 名 市政クラブ始輝
代表者氏名 湯之原 一郎 ~~印~~

調 査 研 究 報 告 書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 日程
令和 3 年 1 1 月 5 日 (金) ~ 1 1 月 6 日 (土)
- 2 場所 熊本県玉名市 玉名文化センター
- 3 目的 薬草を活用したまちづくり等について調査研究
別紙 1 参照
- 4 該当する政務活動費の用途項目
交通費、宿泊費、シンポジウム参加費
- 5 支出経費の内訳と金額
別紙 2 参照
- 6 参加議員名
和田 里志 湯元 秀誠
- 7 活動成果の概要、所見
活動報告書参照
- 8 成果物、資料等

第 9 回全国薬草シンポジウム 2021 in たまな

日 時	令和 3 年 11 月 5 日（金）18:00～ 11 月 6 日（土）9:30～12:00
場 所	玉名市文化センター
主 催	玉名市 自治総合センター
後 援	総務省

プログラム

基調講演 植物のちからで、地域をもっと豊かに
熊本大学大学院薬学教育部 渡邊隆史教授
全国の取り組み紹介
パネルディスカッション

全国薬草シンポジウム参加について

2012 年より全国各地で毎年開催されていた「全国薬草シンポジウム」はコロナ禍の影響を受け、昨年度は開催できず、オンラインミーティングで実施されました。今年度もコロナの影響が心配されましたが、19 都道府県に発令していた緊急事態宣言と、8 県に適用していたまん延防止等重点措置が 9 月 30 日で全面解除となったことを受け、予定通り地元九州玉名市で開催されることになりました。

このシンポジウムは本市でも開催（「第 5 回全国薬草シンポジウム 2016in あいら」）された経緯があり、薬草を使った 6 次産業化の取り組みも進んでおります。

今回このシンポジウムの発起人である「フォントナの丘かもう」代表山野秀明氏からの依頼もあり、当会派より 2 名のシンポジウム参加を決定したところです。山野氏は、このシンポジウムをきっかけに薬草（ドクダミや葛等）を使ったリキュール「碧羅の酒」を開発され 6 次産業化の推進に努め、始良市はどくだみリキュール特区の認可を受け、「碧羅の酒」は始良市の特産品として販売されています。

シンポジウムに参加し、魅力にあふれた様々な薬草が、全国各地のまちづくりの取り組みの中でどのように活用されているのかを知る機会になればと思います。

また薬草栽培が盛んになることにより 6 次産業化の更なる促進や耕作放棄地の解消、鳥獣被害の削減など足元からの地域創生に繋がればと願っています。

領 収 書 No.139854

様
 ご利用金額 ￥14,490- (現金利用)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2021年11月 5日
 九州旅客鉄道株式会社
 鹿児島中駅POS001発行

領 収 書 No.139853

様
 ご利用金額 ￥14,490- (現金利用)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2021年11月 5日
 九州旅客鉄道株式会社
 鹿児島中駅POS001発行

領 収 証

市政クラブ 玲輝

様 No. _____

★ ￥5,000-

但 薬草ハロワム前夜会参加費
 令和3年11月5日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
 消費税額等(%)

〒865-8501 玉名市繁根木75 サンビル1階

小岱山薬草の会

電話 0968-72-6005

収 入
 印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

市政クラブ 玲輝

様 No. _____

★ ￥5,000-

但 薬草ハロワム前夜会参加費
 令和3年11月5日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
 消費税額等(%)

〒865-8501 玉名市繁根木75 サンビル1階

小岱山薬草の会

電話 0968-72-6005

収 入
 印 紙

コクヨ ウケ-1097

振込一完了

振込先指定 | 出金口座選択・金額入力 | 確認

ご利用いただき、ありがとうございました。

以下の内容にて、受け付けいたしました。

予約振込のお客様は、振込指定日の前日(当座預金の場合は、前営業日)までに資金の準備をお願いします。

受付番号	0024229662
申請日時	2021年11月30日 16時37分20秒(申請者:@kanri 法人管理者)
一次承認日時	2021年11月30日 16時37分20秒(一次承認者:@kanri 法人管理者)
最終承認日時	2021年11月30日 16時37分20秒(最終承認者:@kanri 法人管理者)
ステータス	完了
出金口座	XXXXXXXXXX
依頼人名	シセイクラブアイキ ユモト. ワダ
依頼人番号	
振込先口座	XXXXXXXXXX
受取人名	キシダカンコウ(ユ)
振込金額	21,200円
振込手数料	110円
手数料負担先	依頼人負担
合計出金金額	21,310円
振込指定日	2021年11月30日(火)
連絡先電話番号	0995-62-2583
メモ	政務活動費

政務活動費における活動報告書

令和3年度「市政クラブ始輝」の調査研究活動（11月5-6日）について下記のとおりご報告致します。 報告者 和田里志

第9回 全国薬草シンポジウム 2021 inたまな

前夜祭 令和3年11月5日（金）17:00-19:30
薬草勉強会 崇城大学薬学部薬学科 池田 剛 教授
薬草団体交流会 コロナ禍の中での活動について

シンポジウム 令和3年11月6日（土）9:30-12:00
玉名市文化センター大研修室
主催：玉名市、自治総合センター 後援：総務省

◎基調講演 植物のちからで、地域をもっと豊かに
熊本大学大学院薬学教育部 渡邊 高志 教授

◎全国の取り組み紹介

◎パネルディスカッション

モデレーター 崇城大学薬学部薬学科 池田 剛 教授
パネラー 岐阜県飛騨市「飛騨市役所地域振興課」
岡山県真庭市「真庭食べる薬草振興協議会」
長崎県島原市「島原薬草健合同会社」
熊本県玉名市「小袋山薬草の会」
コメンテーター 崇城大学薬学部薬学科 池田 剛 教授

* 参加者 湯元秀誠 和田里志 フォンタナの丘かもう（山野社長）

この全国薬草シンポジウムは、長年、全国各地の民間薬調査、薬用植物分布調査を行い、国内外において生薬の効能の解明普及に努められた崇城大学名誉教授 故 村上光太郎 特任教授により、「健康は食を正しくする事で得られる」ということを理解いただき、健康増進を図ることを目的として設立されました。

今回で9回目となる全国薬草シンポジウムですが、2016年（第5回）には本市でも開催されており、薬草を美味しく且つ健康素材として利用し、真の健康村を作ることを目的に人々が集まり、お互いに啓蒙しあい、各地の活動を誇負し、ますます盛んに活動することを目的に毎年開催されているものです。

市政クラブ始輝では、2019年の岐阜県飛騨市のシンポジウムにはじめて参加しましたが、第5回のシンポジウムを主催された「フォンタナの丘かもう」の山野社長のお誘いにより、薬草を活用した6次産業化や地域おこしの参考になればと参加しました。

所見と考察

全国薬草シンポジウム発祥の地（熊本県玉名市）、日本一の薬草の産地で開催されたシンポジウムに参加できたことは、非常に有意義であった。

特に前夜祭での薬草の勉強会、コロナ禍における薬草団体との交流会は、時機を得た健康意識の高まりとともに、その食べられる薬草の種類が多さ、また先駆者（崇城大学名誉教授 故 村上光太郎 特任教授）の意志を受け継いだ各地の継続的活動は、大いに参考になった。

さらに各自治体の規模こそ違おうが、薬草と健康を結び付けた取り組みの支援や薬草の栽培などそのかわり方も徐々にひろまりつつあり、町おこしのきっかけになった自治体もある。

特にパネラーとして参加した岐阜県飛騨市「飛騨市役所地域振興課」・岡山県真庭市「真庭食べる薬草振興協議会」・長崎県島原市「島原薬草健合同会社」の取り組みには目を見張るものがあった。

本市においても、このような取り組みを行政がもう少し支援すれば、薬草を活用した地域の活性化や更なる6次産業化の推進、耕作放棄地の解消等につながっていくのではと感じた。

シンポジウムで得られた情報や取り組み事例は、本市山間部での農業・林業のあり方に一石を投じ、すぐにでも取り組めるような事例も多数あり、行政と連携した事業化も可能ではないかと思われる。

すでに6次産業化の推進に取り組んでいる民間業者、協力団体等とも連携し、始良らしい産業の育成を目指し、行政の積極的な取り組みを促したい。

令和3年11月30日